

川辺小だより 1月号

春日部市立川辺小学校
令和 2年 1月 8日

進んで学び考える子 (知恵いっぱい) 思いやりのあるやさしい子 (笑顔いっぱい) 元気で粘り強い子 (元気いっぱい)

川辺小ホームページ <https://schit.net/kasukabe/eskawabe/>

令和2年のスタートに寄せて～努力の壺～

校長 鈴木 美江

明けましておめでとうございます。十二支の始まり、子年を迎えました。本年も子供たちの安全・安心を第一に考え、『「真剣・集中」の学びの姿と自信を育てる地域に根ざした学校』づくりに努めてまいります。

さて、「一年の計は元旦にあり」と昔から言われていますが、このお正月に今年のご目標や頑張ることについて、子供と話し合われたご家庭が多いのではないのでしょうか。目標を立て、努力をすることの大切さについての話に、「努力のつぼ(壺)」の話があります。(この話は、始業式で話しましたので、ご家族でも話題にいただけたら幸いです。)

「成績を上げたい」「運動で記録を出したい」と目標を立てたとき、神様から「努力の壺」を渡されているのです。何かを達成しようとするときには、この壺に「努力の水」を貯めていく必要があります。成績を上げたいなら「毎日1時間勉強する」、大会で記録を出したいなら「毎日練習に励む」などといった努力を重ねると壺に「努力の水」が溜まっていきます。努力を繰り返すと「努力の水」で満たされ、いつか溢れ出すときがきます。壺から水が溢れたときに目標が達成されるのです。



しかし、この壺は、「中を見ることはできません」。半分くらい溜まっているかもしれないし、10分の1も溜まっていないかもしれません。人は、終わりが見えないと諦めの気持ちが出てきます。いくら頑張っても成果がでないと、「頑張ってもどうせ無理だ」と諦めてしまうこともあります。もしかしたら、あと一回努力すると壺から水が溢れていたかもしれないのです。壺から水が溢れ、目標が達成された時をイメージして「努力の水」を注いでいくことが大切です。

また、この壺は「人によって大きさが異なる」のです。例えば、「漢字を100個覚える。」という目標を立てたとします。Aさんは100回書かないと覚えられません。Bさんは1回書いただけで全て覚えることができます。当たり前の話ですが、「他人と同じだけ努力したから同じ成果がでる」ことはありえません。それでも、目標を達成するために努力は必要です。

元プロテニス選手の松岡修造さんも、「100回叩けば突破できる壁があっても、99回で諦めてしまう人がある。その人は今までの努力やかけてきた時間が無駄に終わってしまう。」と言っています。子供たちには、失敗を恐れず、何事もあきらめないうちで日々粘り強く努力して欲しいと強く願っています。

本年も教職員一同、子供たちの健やかな成長を願い、教育指導に邁進してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

読書活動の推進

川辺小学校では、今年度も、心豊かな児童を育成するための教育活動の一環として読書活動を推進しています。2学期は、図書ボランティアの皆様、教員による読み聞かせの実施、図書委員会児童による紙しばい、読書通信の発行などを行いました。

まだまだ夜の長い季節が続きます。ぜひ、親子で読書に親しんでいただけたらと思います。



図書ボランティアさんによる読み聞かせ



庄和おはなし会さんによる読み聞かせ



図書委員会児童による紙しばい



教員による読み聞かせ

校内美化活動 12/22(日)

10月に発生した台風の影響で、校内のU字溝が砂で詰まり校庭が雨天時に冠水してしまうため、校庭の側溝の清掃を行いました。PTAの方々呼びかけたところたくさんの方々に参加していただき、皆様のご協力で1時間ほどでU字溝がきれいになりました。

ご協力頂いた皆様、ありがとうございました。



令和元年度春日部市特別支援学級ふれあいアート展のお知らせ

日時 令和2年1月30日(木)～2月2日(日) 10:30～16:30

会場 匠大塚春日部本店 5階イベントホール

(春日部駅東口徒歩10分 駐車場有り)

内容 絵画、粘土、工作、習字、家庭科作品、技術科作品等の展示

費用 入場無料

主催 春日部市特別支援教育推進協議会
春日部市教育研究会特別支援教育研究部
春日部市教育委員会

問合せ 春日部市教育委員会 指導課 TEL048-763-2220

新田美月教諭が出産前の母体保護のため休暇に入ります。これにより、1月8日より4年1組の担任を井上拓実教諭が受け持ちます。よろしくお願いたします。